

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	AE307／教育哲学 2 (Philosophy in Education 2)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	「子どもの哲学」実践者養成講座		
担当者名 (Instructor)	清水 将吾(SHIMIZU SHOGO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	EDU2700	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

#### 授業の目標 (Course Objectives)

日常生活、教育現場、街なかの哲学カフェなどで、探求的な対話の実践ができるようになる。

Students will become able to have their own practical, inquisitive dialogues in daily life, in educational settings and at philosophical cafes.

#### 授業の内容 (Course Contents)

1970年代以降、「子どもの哲学(Philosophy for Children / P4C)」と呼ばれる哲学対話や哲学教育が、世界各地で実践されています。この授業では、受講生が「子どもの哲学」の哲学対話に参加し、ファシリテーターとしての経験を積むことを通して、哲学対話の実践者としての技術や心構えを体験的に習得することを目指します。受け身の講義形式ではなく、受講生の主体的な参加が求められます。履修する前にそのことをあらかじめ理解しておいてください。

Since the 1970s, philosophical dialogues and philosophical education called “Philosophy for Children / P4C” has been practiced around the world. In this class, students will participate in philosophical dialogues facilitated by the method of “Philosophy for Children,” and through accumulating experience as facilitators, aim to acquire techniques and attitudes of a practitioner of philosophical dialogues with these in-class experiences. This is not a passive-style lecture, and students are expected to take a major role. Students should be aware of this before taking the course.

#### 授業計画 (Course Schedule)

1. 「子どもの哲学」とはどのような対話かについてのレクチャーのあと、哲学対話の体験とディスカッション(教員がファシリテーションを行う)
2. 受講生のファシリテーションによる哲学対話
3. 受講生のファシリテーションによる哲学対話
4. 受講生のファシリテーションによる哲学対話
5. 受講生のファシリテーションによる哲学対話
6. 受講生のファシリテーションによる哲学対話
7. 受講生のファシリテーションによる哲学対話
8. 受講生のファシリテーションによる哲学対話
9. 受講生のファシリテーションによる哲学対話
10. 受講生のファシリテーションによる哲学対話
11. 受講生のファシリテーションによる哲学対話
12. 受講生のファシリテーションによる哲学対話
13. 受講生のファシリテーションによる哲学対話
14. 受講生のファシリテーションによる哲学対話

#### 授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

- (1) 授業での哲学対話に基づいて考えるためのワークシートの提出。
- (2) 最終論述の提出。

#### 成績評価方法・基準 (Evaluation)

授業各回のワークシート(80%) / 最終論述(20%)

#### テキスト (Textbooks)

なし

#### 参考文献 (Readings)

1. 河野哲也、2014、『「子ども哲学」で対話力と思考力を育てる』、河出書房新社 (ISBN:9784309624693)

2. 梶谷真司、2018、『考えるとはどういうことか：0歳から100歳までの哲学入門』、幻冬舎新書 (ISBN:4344985141)
3. マシュー・リップマン、2015、『子どものための哲学授業：「学びの場」のつくりかた』、河出書房新社 (ISBN:9784309247014)
4. 河野哲也 編、2020、『ゼロからはじめる哲学対話：哲学プラクティス・ハンドブック』、ひつじ書房 (ISBN:4823410327)

その他(HP等) (Others(e.g.HP))

注意事項 (Notice)